

内線通話と外線通話

この章は、次の項で構成されています。

- Cisco Unity Connection がすべての内線通話または外線通話(あるいはその両方)に応答しない (P.7-2)
- Cisco Unity Connection が一部の内線通話または外線通話に応答しない(P.7-3)

Cisco Unity Connection がすべての内線通話または外線通話(あるい はその両方)に応答しない

Cisco Unity Connection Administration の電話システム設定が、Connection が接続されている電話システムのタイプと一致しない場合、Connection が通話に応答しないことがあります。

Cisco Unity Connection Administration の電話システム設定を確認する

- ステップ1 Cisco Unity Connection Administration にログオンします。
- ステップ2 [Telephony Integrations] を展開します。
- **ステップ3** 電話システム、ポート グループ、およびポートの設定が、使用している電話システムのインテグ レーション ガイドに記載されている設定と一致しているかどうかを確認します。
- ステップ4 Connection Administration で、間違っている値をすべて修正します。
- **ステップ5** 値を変更した場合は、[Save] をクリックします。
- **ステップ6** Connection を再起動するように求められたら、Windows タスクバーの [Connection] アイコンを右 クリックし、[Restart] > [Voice Processing Server Role] をクリックします。
- **ステップ7** Connection Administration の [Related Links] ドロップダウン リストで、[Check Telephony Configuration] をクリックし、[GO] をクリックして電話システム連動の設定を確認します。

テストが正常に終了しなかった場合は、トラブルシューティングの手順を示したメッセージが [Task Execution Results] に1つ以上表示されます。問題を解決した後に、もう一度接続をテストし てください。

- ステップ8 [Task Execution Results] ウィンドウで、[Close] をクリックします。
- ステップ9 Connection Administration からログオフします。

Cisco Unity Connection が一部の内線通話または外線通話に応答しない

Cisco Unity Connection が一部の内線通話または外線通話(あるいはその両方)に応答しない場合は、 2 つの原因が考えられます。「着信で散発的に起こる応答の問題をトラブルシューティングするため のタスクリスト」を使用して、考えられる原因をトラブルシューティングします。

着信で散発的に起こる応答の問題をトラブルシューティングするためのタスク リスト

- **1.** 着信サービスが正しく機能していることを確認します。P.7-3の「着信サービスの確認」を参照 してください。
- 2. 通話が正しいボイス メッセージ ポートに送信されていること、およびポートが有効であるこ とを確認します。P.7-4の「ボイス メッセージ ポートの設定の確認」を参照してください。

着信サービスの確認

デフォルトでは、Cisco Unity Connection はどの通話も拒否しません。着信サービスを変更した場合、 Connection が一部の内線通話または外線通話を拒否するように誤ってプログラムされていることが あります。

Cisco Unity Connection の着信サービスが正しく機能していることを確認する

- **ステップ1** Cisco Unity Connection のデスクトップで、[Cisco Unity Tools Depot] アイコンをダブルクリックします。
- **ステップ2** [Tools Depot] ウィンドウの左ペインで、[Diagnostic Tools] の下にある [Unity Diagnostic Tool] を ダブルクリックします。
- **ステップ3** [Cisco Unity Diagnostic Tasks] ペインで、[Micro Traces のコンフィギュレーション] をクリックします。
- **ステップ4** [Micro Traces のコンフィギュレーション ウィザードへようこそ]画面で、[次へ]をクリックします。
- ステップ5 [Arbiter] を展開します。
- **ステップ6** [Arbiter] の下で、3 つの着信サービス チェックボックス(コンポーネント 14、15、および 16)を オンにします。
- ステップ7 [Routing Rules] を展開します。
- **ステップ8** [Routing Rules] の下で、[Rules Creation/Deletion/Evaluation] チェックボックス(コンポーネント 11) をオンにします。
- ステップ9 [次へ] をクリックします。
- ステップ10 [完了] をクリックします。
- ステップ11 問題を再現します。

ステップ12 ログファイルを表示するには、[Cisco Unity Diagnostics] 画面の左ペインで、[Cisco Unity Diagnostic Tool] > [Processes] > [CuCsMgr] を展開し、現在のログファイルをクリックします。

選択したログファイルがフォーマットされ、右ペインに表示されます。

- **ステップ13** ログファイルのコピーを保存するには、左ペインでログファイルを右クリックし、[すべてのタス ク] > [ログファイルの収集] をクリックして、ログ収集ウィザードの指示に従います。
- **ステップ14** ステップ6 とステップ8 で設定したトレースをオフにするには、[Cisco Unity Diagnostic Tool] を 右クリックし、[すべてのタスク] > [デフォルトトレースへの再設定] をクリックします。
- **ステップ15** 着信サービスの実際の状態を表示するには、Cisco Unity Connection Administration で [Call Management] > [Call Routing] ページに移動します。着信サービスの状態を、診断ファイルか ら収集された情報と比較して、通話に着信サービスが適用された原因を確認します。
- ステップ16 必要に応じて、[Call Management] > [Call Routing] ページを使用して、着信サービスを変更します。

着信サービスが問題の原因であるかどうか判断できない場合、または診断ログの情報の解釈に支援が必要な場合は、Cisco TAC にお問い合せください。

ボイス メッセージ ポートの設定の確認

電話システムが Cisco Unity Connection のボイス メッセージ ポートに通話を送信するようプログラ ムされており、そのポートが通話に応答するよう設定されていない場合、Connection は通話に応答 しません。

通話が Connection の正しいボイス メッセージ ポートに送信されていることを確認する

- ステップ1 Cisco Unity Connection Administration にログオンします。
- ステップ2 [Telephony Integrations] を展開し、[Port] をクリックします。
- ステップ3 [Search Ports] ページで、通話に応答するよう指定されているポートをメモします。
- ステップ4 電話システムのプログラムで、通話に応答するよう指定されているボイス メッセージ ポートだけ に通話が送信されていることを確認します。必要に応じて、電話システムのプログラムを変更しま す。
- **ステップ5** ステップ 4 で電話システムのプログラムを変更した場合は、Windows タスクバーの [Connection] アイコンを右クリックし、[Restart] > [Voice Processing Server Role] をクリックします。Voice Processing サーバ ロールを再起動すると、ハングしているポートがすべてクリアされます。
- ステップ6 Connection Administration からログオフします。

ボイス メッセージ ポートが無効である場合、または正しく設定されていない場合、ボイス メッセー ジポートは通話に応答しません。 ボイス メッセージ ポートが有効であることを確認する

- **ステップ1** Cisco Unity Connection Administration にログオンします。
- ステップ2 [Telephony Integrations] を展開し、[Port] をクリックします。
- **ステップ3** 使用されているはずのボイス メッセージ ポートが有効でない場合は、ポートの [Port Basics] ページで [Enabled] チェックボックスをオンにして、ポートを有効にします。